

令和7年度 第2回地域連携推進会議録（施設経営委員会）

日時 令和8年2月26日（木）

午後2時～3時30分

場所 岐阜県立サニーヒルズみずなみ 機能回復訓練室

1 開会の挨拶（榎田園長）

日頃のご協力ありがとうございます

昨年度の振り返りと今年度の取り組みについて報告させていただきます。

2 委員の紹介

市川委員長 小栗委員 水野委員 江口委員 利用者代表 宮崎様
榎田園長 猿渡次長 安積リーダー 伊藤リーダー

3 施設内見学

4 委員長挨拶

5 議題（議長（進行）交代 市川委員長）

別途（令和7年度第2回地域連携推進会議）資料により説明

(1) 令和7年度活動報告（次長）

- ① 施設主目標・重点事業報告 別紙（園長説明）
- ② 東フロア活動報告 別紙（安積L説明）
- ③ 西フロア活動報告 別紙（安積説明）
- ④ 医務活動報告 別紙（伊藤L説明）
- ⑤ 機能訓練活動報告 別紙（次長説明）
- ⑥ 給食会議・栄養活動報告 別紙（次長説明）
- ⑦ CS調査報告 別紙（次長説明）

(2) 令和8年度施設目標（園長）

- ① 令和8年度事業計画書（園長）

(3) 令和8年度当初予算（次長）

- ① 令和8年度当初予算書（次長）

議長：質問・意見などありますか？

- ・週2回という入浴はどうか？週2回は少ないという意見があるようですが、宮崎さんはどう？

宮崎様→週2回で満足している。

リーダー：利用者の役員会は、週2回の方がバタバタしてないので週2回がよいと意見が多い。週3回だと月～土が入浴となり、午前・午後のフロア残りが各2人ずつとなる。事務所のいない土曜日が入浴となり、リスクが高くなる。

- ・入所希望者が減っているがなぜか？

→在宅の人はまだ家族が介護できるという理由で入所希望を出していても拒否される人がいる。地域でも生活しやすい状況になってきているのではないか

法人の身体障がい施設も待機者がいない。県内の身体障がい施設も同様に待機者がいない

。

・職員が少ないのは、募集していないのか？募集してもこないのか？

→募集しても応募がない。コロナ以降、特に福祉職は人気がない。20年前に比べ、福祉の専門学校等も激減している。業界全体が人手不足。土日・正月・お盆休みの福祉の仕事も増えている。365日24時間の入所施設は人気がない。陶町は人口も少なく高齢化の為、働き手も少ない。

・収支報告で昨年度は赤字ですが・・・県からの補助はあるのか？

→補助はありません。法人全体では黒字ですが、サニーヒルズは赤字です。なんとか回復したい。光熱費や物価も高騰しており経費もかかっている・・・利用者確保をしていきたい。

・施設見学をして西フロア・東フロア共に工夫をして掲示などされている。自分の働いている施設でも真似したいと意見あり。

・利用者の笑顔が見られ、しっかり支援してもらっているのだなと思い安心しました。

・宮崎さん→職員の賃金を上げてほしい。

・CS調査 外出機会には満足しているか？わからないという回答が30%もあるがどういう意味か？

→研修に来た県職員に依頼したため、詳細は分からないが、回答者の中に外出に行かなかった人が返答したと思われます。

質問は以上となります。これで第2回の施設委員会を終了します。